

(第2回) ファシリテーションを学ぼう！ 課題レポートのまとめ

～自身の課題と対策について提出頂いたレポートから抜粋しています～

参加者	自己分析：課題	克服するために
Tさん	メンバーに関する知識・語彙力・判断力などの不足。	各職種の役割を知りたい このような多職種研修会に参加し、積極的に役割を担い、経験を重ねて行きたい
Mさん	全くの経験のない新しい内容（議案）について司会者の役割を担うのは難しい。 日頃から発言力が余りない。研修会では当たり前のようにグループワークがあり、正直な所、講義形式の研修を増やして欲しいと思っているが、今後もそういった研修会に参加せざるを得ないような状況になってきていると思う。	司会者やファシリテーターに指名されても、ある程度余裕を持って、そういった役割が担えるようになるために、グループワークに参加し慣れて行く事や、経験を増やしていく。
Hさん	周りの意見を聞かず推し進める傾向がある。意見を聞いても最終的には自身が考えた内容で話をまとめてしまう。	一歩身を引いて、周りのメンバーに結論を出してもらおう。 司会役を任された時でも、あえて一歩身を引き、会議を客観視し、周りに意見を仰ぎ、ファシリテーターとして動く。 集まった意見をまとめ結論を出す際には、司会者役として動く事で上手く対応できると思う
Yさん	中々みんなの意見を引き出すことが難しかった。 話し続ける人の話をうまく切り上げる事ができなかった。参加者全員が納得できる方向へ導く事は難しい。	自分自身に結論が見えていても、全員がその方向に向かって進めていけるには、要所、要所で気づきに繋がる質問やまとめ方ができるようになりたい。
Nさん	司会やみんなの意見をまとめるなどリーダー的な役割が苦手。暴走する話をどうしてよいか分からず、時間だけが過ぎて行った。	毎日お昼に行う、患者さんのカンファレンスにファシリテーターとして取り組みたい。一番身近な場面でファシリテーターの役割ができるようになりたい。苦手な分野なので、避けて通りがちであるが、逃げずに少しでも身に付けていきたい

Jさん	役割は理解できたがその役割が果たせるかと言うと、まだ自信がない。司会をすることが多いが上手く進行できなくて悩んでいた。相手に不快にさせず同じ方向に持って行く事が難しい。家族の話を長々と聞いてしまい結論が短時間で、導きだせない。	円滑にカンファレンスが進むように事前に患者情報をケアマネに伝達し、家族と方向性や今後のサービスについて、事前に相談してもらうようにする。経験を積んでいく中で振り返りをしながら、円滑に話し合いが進み結論が出せるように、ファシリテーターの役割が果たせるようになりたい。
Iさん	出された意見をかみ合わせ、まとめて解決策に結びつける整理が特に難しい	チーム会やカンファレンスなど、限られた貴重な時間を無駄にせず、内容が有意義なものになるように心がけて、今回学んだファシリテーションを少しでも意識して取り組みたい。
Aさん	時間管理 公平性 編集力	限られた時間をメンバーが集中してカンファレンスの参加できるように予め時間を伝えておく。 話し合いのテーマを伝えておくと目的が共有でき意見が出しやすくなる。 新人スタッフや元々発言の少ないスタッフに積極的に働きかけ、意見を引き出したい。 自分で結論を出しまとめてしまうのではなく、司会者が結論を出しまとめていけるように助言していきたい。 ファシリテーターとして意識的に働きかけ、実践の場を増やして慣れていきたい。

～後記～

2回に渡りファシリテーション研修会に参加して頂き、たいへんお疲れ様でした。
「公平に参加者の情報を引き出してまとめる事」は中々難しい事です。「皆がファシリテーションの事を分かって、話し合いに参加できればいいのに」と思いますが早々、上手くはいきませんね。ファシリテーターは黒子ですが、M型リーダーと似ています。後輩の背中を押して上手く事象が運べるようにがんばりましょう！

長浜米原地域医療支援センター

今井 享子